

マニユライフ生命、個々のお客さまに応じてご契約内容を説明する 「パーソナライズド動画」サービスを開始

マニユライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼CEO:ギャビン・ロビンソン、本社:東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)は、個々のお客さまに応じて、パーソナライズド動画でご契約内容を説明するサービスを導入しました。2017年10月にお客さまに送付される「四半期運用実績のお知らせ」と「ご契約内容のお知らせ」に、動画にアクセスできるQRコードとURLが印刷されており、お客さまはスマートフォンやタブレット端末、パソコンから動画を視聴することができます。

この動画では、個々のお客さまのご契約の概要を、一部の商品については表や図を用いて説明するほか、基本保険金額や積立金額などの基本情報、さらにお客さま専用ウェブサイト「マイページ」のサービス内容について具体的な事例を用いて説明します。書類での説明だけでなく、動画を用いることで視覚・聴覚を通してよりわかりやすく、より興味を持ってご覧いただけるよう、このサービスを導入しました。

また「四半期運用実績のお知らせ」と「ご契約内容のお知らせ」の通知は、色使いや文字の大きさ、レイアウトなどにユニバーサルデザインを導入し、お客さまにより見やすく、わかりやすいご案内となるように紙面をリニューアルしました。

生き方や働き方が多様化するなか、マニユライフ生命は、皆さまが自ら積極的に行動し、それぞれが思い描く理想の未来を切りひらいていくことを応援していきたいと考えています。そして、未来を意識したその時に始まる、自分らしい、これからの生き方を「Life 2.0」と名付けました。皆さまの「Life 2.0」をサポートするため、マニユライフ生命は今後も先進的なサービスの提供に取り組んでまいります。

パーソナライズド動画の画面イメージ

<「四半期運用実績のお知らせ」動画から>



お客さまに応じて、ご契約状況や基本情報を説明



<「ご契約内容のお知らせ」動画から>



お客さまに応じて、ご契約状況を説明



お客さまの年齢に応じたトピックも紹介



お客さま専用ウェブサイト「マイページ」についても紹介

マニライフ生命について

マニライフ生命は、130年の歴史を持ち、カナダを本拠とする大手金融サービスグループ、マニライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(マニライフ)のグループ企業です。プランライト・アドバイザー(自社営業職員)、金融機関、代理店の3つの販売チャネルを通じて、法人ならびに個人のお客さまへ、先進的な商品と質の高いサービスを提供しています。ブランド・スローガン「今日を生きる。明日をひらく。」のもと、お客さまが自ら健康で豊かな未来を切りひらいていくためのサポートをしています。詳細はホームページ(www.manulife.co.jp)をご覧ください。

マニライフについて

マニライフ・ファイナンシャル・コーポレーションは、世界有数の大手金融サービスグループです。米国においてはジョン・ハンコックのブランドで、その他の地域ではマニライフとして事業を行い、お客さまの夢や志をかなえるための的確なアドバイスやソリューションをご提供しています。マニライフは個人・団体・機関投資家のお客さま向けに、ファイナンシャル・アドバイスや保険、資産運用・形成のための商品やサービスをご提供しています。2016年末現在、マニライフは世界中で35,000人の職員と70,000人のエージェンต์および数千の販売パートナーを擁し、2,200万を超えるお客さまに商品やサービスをご提供しています。マニライフの管理運用資産は、2017年6月末現在およそ1兆カナダドル(7,800億米ドル)です。また、過去1年の間にお客さまにお支払いした保険金、給付金および利息は約267億カナダドルとなりました。マニライフは主にカナダ、米国、アジアで100年以上にわたって事業を展開しています。カナダのトロントに本拠を置き、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。

